

入試年度	2025年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	3期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	会計学(会計学原理)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	費用配分の原則(原価配分の原則)を、具体的な会計処理を例にして説明しなさい。		
出題意図	費用配分の原則とは、資産の取得原価を各期間の費用として配分することを示した原則である。売上原価の算定、減価償却など、この原則に従った会計処理は、いずれも会計の基本的な処理といえる。これらの基本を適切に理解しているかどうかを問う問題として出題した。		
解答又は解答例	本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。①費用配分の原則に従った具体的な会計処理を適切に理解しているかどうか。②選択した具体的処理が、費用配分の原則の適用例とされる根拠を適切に理解しているかどうか、③記述が論理的であるかどうかの3点を評価の判定基準としている。		